

借入(リース) 物件仕様書(自動車)

1 車種等

車種	標準キャブ型セフテーローダダンプ、2ドア、リヤはダブルタイヤ、右ハンドル
ミッション	MT
台数	1台
燃料	軽油
乗用定員	3人
ドア数	2枚
車体カラー	<p>1. 塗料はハイソリッドラッカーを使用し車両全体を黄色（日本塗料工業会 標準色G4-346、標準色の改正があった場合はこれに相当する色）を用い、下塗り1回、中塗り1回、上塗り2回を行う。ただしタイヤホイールは塗装せず純正のまま。</p> <p>2. 前面、両側面と後面に幅15cmの帯状かつ水平の白色帯を設ける。</p> <p>3. フロントバンパー及びリアバンパーは白と赤のストライプを公安委員会の道路維持作業車の仕様に合致するように塗色する。（別添①②参照）</p>
指定文字等	荷台の白帯に「道路維持作業車」（1文字13cm×13cm）と記入し、両側ドアの白色帶下部分に「(ハママーク) 横浜市」（1文字13cm×13cm）及び「金沢土木事務所」（1文字6cm×6cm）と記入。全て黒色丸ゴシック体で記載する。 (別添①②参照)
荷台	<p>1. ダンプ三方開き、表面鉄板張り、後部は中間ピン付き（溶接部はLアングル等を1枚で補強）、低床式（床面地上高975mm以下）とすること。</p> <p>2. 荷台床面には凹凸が無いようにすること。</p> <p>3. 荷台床面の板厚は6.0mm以上とすること。</p> <p>4. 荷台スライド操作はラジコン式とすること。</p> <p>5. テールパネルへ土砂巻き込み防止のための加工を施すこと。</p> <p>6. 後部あおりロックはレバー式とすること。</p> <p>7. 鳥居上部枕木／角出量有効150mm程度とすること。</p> <p>8. 鳥居上部プロテクターに、平シート等を搭載する為300mm程度前方へ延長加工し搭載物を固定できるよう施す(フックの取り付け等)。なお、キャブチルト時干渉しないよう対策を取る事。（架装に関しての詳細は別途協議）</p> <p>9. スコップ掛け（現車合わせ）を取り付けること。</p> <p>10. 荷台両側裏面と両側あおりヘロープフックを取り付けること。（片側荷台下5個、あおり5個程度）（詳細別途協議）</p> <p>11. 荷台鳥居下部両端にLED作業灯を左右両端に取り付けること。</p>

	<p>12. 前横後あおりをアングル（4mmから6mm厚程度）で補強すること。 (写真参照)</p> <p>13. 最大積載量は3,000kgであること。</p>
最大積載量	3,000 kg
キャビン	標準キャブ標準ボディとし車両法に定める保安基準により作成し、乗員座席はビニールレザー張りとする。床はラバーマットを敷く。
散光式回転灯/補助灯	<p>1. 黄色 LED 散光式警光灯（パトライト社AZS-LN又は、名古屋電機工業 XB57-B2P00）をルーフデッキ先端部に共付により取り付ける。高さは地上高 2,350mm 程度とする。車両前部と共に黄色 LED 散光式警光灯との間に 200mm の間隔をとることとする。点灯の有無を確認できるパイロットランプを中心パネルに設置、スイッチはプラスイッチとすること。</p> <p>2. 荷台鳥居上部両端に3個黄色補助点滅灯（パトライト社 LP3-M1）を取り付け、警光灯と連動して作動 するようすること。（写真参照）</p>
シャシ装備	<p>1. エアコン 2. AM・FM ラジオ 3. 時計 4. バックブザー 5. 左右サイドバイザー 6. パワーステアリング 7. エアバッグ（運転席・助手席に設置） 8. ABS（アンチロックブレーキシステム） 9. 電動格納ミラー（左右独立スイッチ） 10. パワーウィンドウ（運転席・助手席に設置） 11. 洗車キット 12. 後部突入防止装置（リアバンパーに設置） 13. LED室内灯（純正品可） 14. サイドバンパー（滑り止め加工・左右取付） 15. 牽引フック（車両前後に設置） 16. フロントアンダーミラー 17. サンバイザー（運転席・助手席に設置） 18. 間欠ワイパー 19. 消火器（ABC 消火器 1kg。取り付けは別途協議） 20. 防滴工具箱（助手席側へ現車合わせにて取り付け。写真参照、寸法等別途協議） 21. スペアタイヤ（車両納車時に納品） 22. タイヤチェーン一式（ダブルタイヤ用金属チェーン） 23. 車止め（運転席側へ 2 個取り付け。取り付けは別途協議） 24. 2 カメラドライブレコーダー（コムテック、ユピテル、ドライブマン等） 25. LEDヘッドライト（HI・LO） 26. キー 4 個 27. 前進誤発進抑制機能</p>

	<p>28. ルームミラー型モニター式後方確認カメラ</p> <p>29. DC24VからAC100V連動1500W出力程度の変換機（未来社FI-S1503A - 24VDC同等品可）とDC24VからDC12V連動40A程度のコンバーター（未来社DC-241240B同等品可）を20番の防滴工具箱内に設置し、100V車外電源取り出し防滴コンセントは車両左右中央付近に設置し、12V電源はシガーソケットプラグで車内まで引き込むこと。（すべてイグニッション連動、100Vコンセント取付位置、12Vシガーソケット引き込み箇所は別途協議、写真参照）</p> <p>30. ホイール付き国内メーカースタッダースタイヤ総輪6本（納品後は消耗品につき、所有は金沢土木事務所に帰属する。）</p>
その他参考事項	<p>現在の使用状況 : 年間平均走行距離 約5,300km</p> <p>ドライバーの状況 : 複数人</p> <p>九都県市指定低公害車 : 適合</p> <p>神奈川県陸運事務所への車両登録及びそれに付随する車庫証明、車両検査は賃貸人において行う。「道路維持作業用自動車」の指定手続きは、賃借人名義において賃貸人と賃借人で行う。</p>

2 物品納入期限	令和9年5月20日
3 借入期間（借入開始年度・令和9年度分）	令和9年5月10日から令和10年3月31日まで
4 借入月数（借入開始年度・令和9年度分）	11ヶ月
5 予定借入期間及び最終日	6年間 令和15年5月9日
6 物品保管場所	所在地 横浜市金沢区寺前1-9-26 名 称 横浜市金沢土木事務所 T E L 045-781-2511

7 付帯事項

(1) 物品の搬入・撤去等

運搬・搬入及び撤去に要する費用は、すべて賃貸人の負担とする。

(2) 公租・公課

リース期間中（登録時を含む。）における公租公課については、賃貸人の負担とする。

ただし、契約期間（更新した場合を含む。）中に自動車に関する新税が創設された場合又は税額等が変更された場合は、賃借人と賃貸人とは、当該増減額分の取扱いについて協議の上決定する。

(3) 入札方法

この入札は、3に掲げる借入期間（借入開始年度・令和9年度分）における賃借料の総価により行う。

(4) 賃借料の支払い

賃借料の支払いは、毎月後払いとする。なお、借入開始日の属する月の賃借料については、借入開始日にかかわらず、月額賃借料を支払うものとする。また、予定借入期間の最終日が属する月（最終日が月末の場合を除く。）の賃借料については、支払わないものとする。

(5) 自動車リサイクル料

当該車両にかかる自動車リサイクル料については、賃貸人の負担とする。

(6) 保険・車検・点検整備

賃貸借契約約款第5条の規定にかかわらず、リース期間中（登録時を含む。）における自動車損害賠償責任保険については賃貸人の負担とし、その他保険料・車検・点検整備については、賃借人の負担により賃借人が手続を行うものとする。

(7) 物品の再リース・売却

賃貸人は、予定借入期間満了後、本市の求めに応じて、物品を再リース又は売り渡すものとする。再リースする場合の月額賃貸料又は売り渡す場合の売買価格については、両者の協議の上決定する。

(8) 賃貸借契約約款第7条第2項中「又は使用」を削除して適用する。

(9) 賃貸借契約約款第12条中「設置場所」とあるのは「保管場所」と読み替えて適用する。

8 発注局課

所在地：横浜市金沢区寺前1-9-26

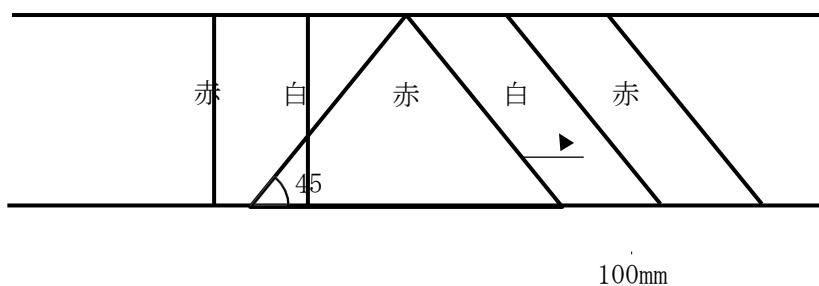
担当者：金沢区金沢土木事務所 中村・橋本

T E L : 045-781-2511

F A X : 045-781-2822

別添①

フロント・リアバンパー
ストライプ仕様



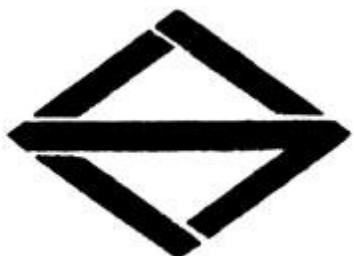
○本市徽章

明治 42 年 6 月 5 日
告示第 44 号

本市徽章ヲ次ノ通り相定ム

地質 白

徽章 赤



寸法割合

高サハ横ノ 100 分ノ 70

線幅ハ横ノ 100 分ノ 8

線隙ハ線幅ノ 4 分ノ 1

別添② (イメージ)



参考写真

◆荷台No. 1 2 前横後あおり補強イメージ



◆散光式回転灯/補助灯No. 2 黄色補助点滅灯の取付場所



◆シャシ装備No. 2 0 防滴工具箱イメージ No. 2 9 變換機、コンバーター等設置イメージ

